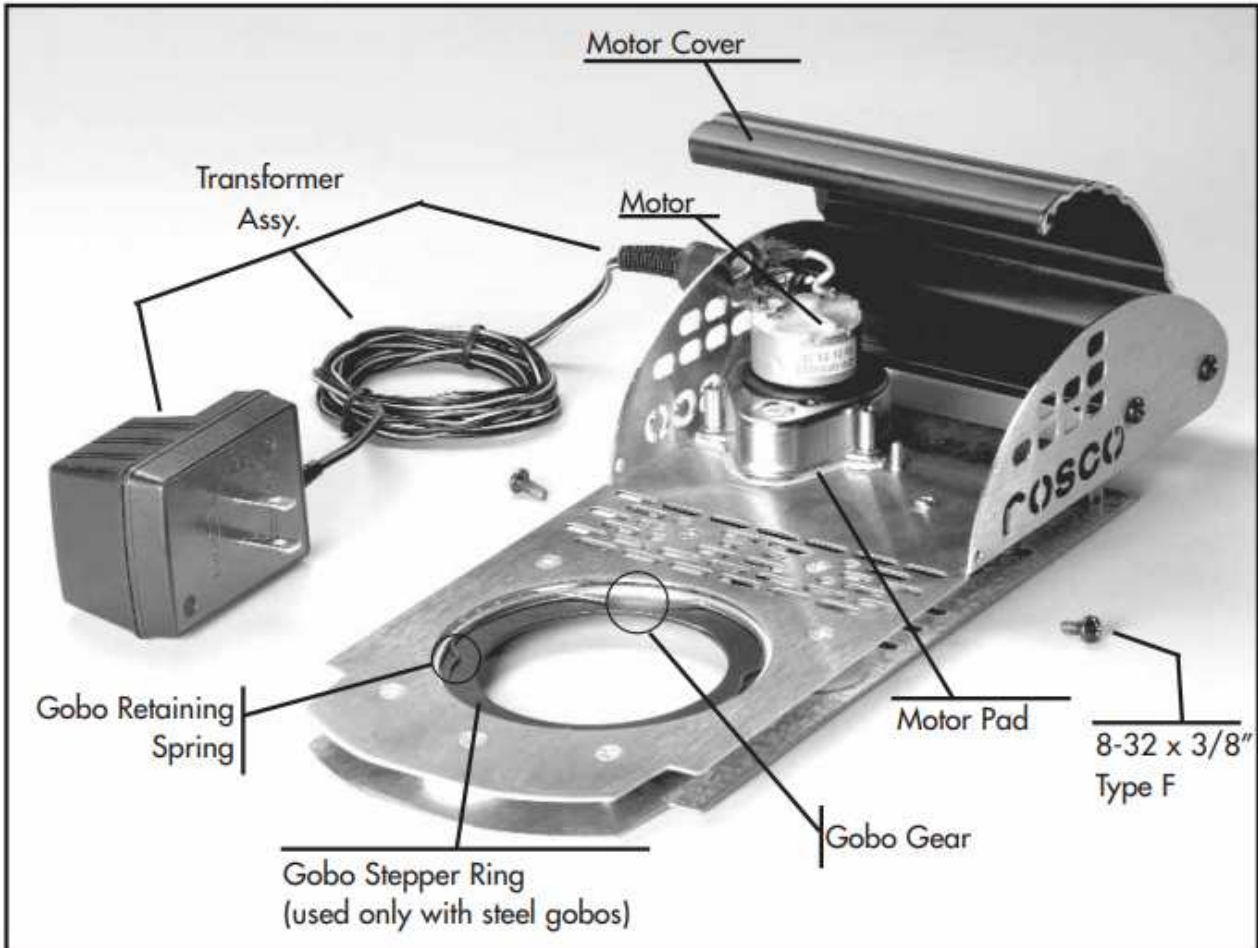


## VORTEX

この製品は、ETC Source4 と Altman Shakespeare に取り付けが可能で、ガラスと金属の両方のサイズBゴボ (86mm) に対応しています。回転の速度と方向の調整は、電源アダプターのスイッチをスライドさせるだけなので簡単です。

## 部品と機能

以下は、Vortex360 とその電源アダプターの写真です。



電源アダプターと Vortex360 ローテーター

## GOBO の取付

### メタルゴボ

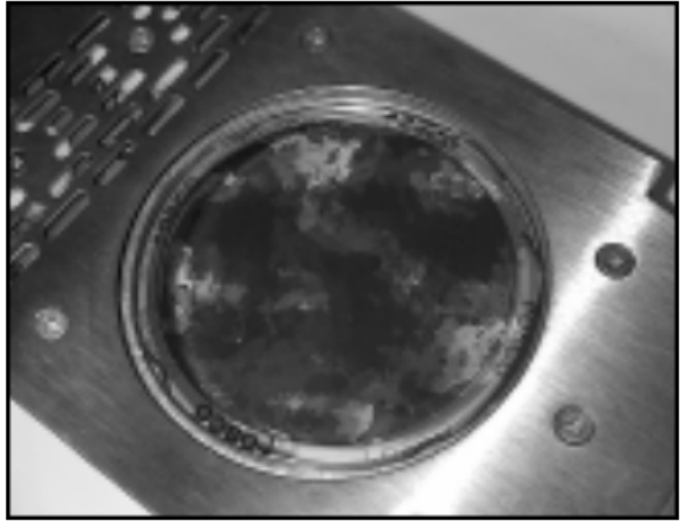
- 1) ゴボギアからゴボ固定スプリングを取り外します。
- 2) ゴボギアからメタルゴボ専用固定リングを取り外します。
- 3) メタルゴボをゴボギアに入れます。
- 4) ゴボギアにメタルゴボ専用固定リングを取り付けます。
- 5) ゴボギアにゴボ固定スプリングを取り付けます。

注: 曲がったり損傷した金属ゴボは、メカニズムの詰まりを引き起こし、モーターの損傷につながる可能性があるため、使用しないでください。



## ガラスゴボ

- 1) ゴボギアからゴボ固定スプリングを取り外します。
- 2) ゴボからメタルゴボ専用固定リングを取り外します。  
(※ガラスゴボには使用しません。)
- 3) ガラスゴボをゴボギアに入れます。
- 4) ゴボギアにゴボ固定スプリングを取り付けます



## 灯体への取り付け方法

- 1) 灯体のアイリススロットを開きます。
- 2) Vortex360 を灯体のアイリススロットに挿入し、  
モーターカバーを灯体の正面に向けます。  
(モーターの過熱を防ぎ、アイリスを邪魔しないためです)
- 3) Vortex360 のハンドルに落下防止ワイヤーを付けます。
- 4) 電源ケーブルが灯体に触れないようにしてください。



## 操作

速度と回転は、ポテンショメータ(ユニットの上部)を時計回りに回すと速くなり、反時計回りに回すと遅くなります。トグルスイッチで正転逆転を切り替える事が出来ます。電源ケーブルを抜いたり、回転速度を下げたりせずにゴボ交換するためのオフ機能(トグルスイッチの中央)もあります。

**注:** Vortex 360 は、電源アダプターを調光器に接続することで回転速度のリモート制御が可能です。(電源アダプターは12V に設定して下さい)。ただし、調光器の出力は、変圧器との互換性がなければなりません。

この方法で Vortex360 を使用する前に、調光器の製造元に確認してください。

互換性のある調光器を使用しないと、Vortex360 と調光器の両方が過熱したり損傷したりする可能性があります。

## 注意

- ・使用中にゴボの回転が問題無いか確認してください。ホイールが詰まると、モーターが焼損する可能性があります。
- ・モーターカバーが正面を向いていることを確認してください。そうしないと、モーターが過熱する可能性があります。
- ・Vortex360 を電源アダプターコードで吊るさないでください。
- ・Vortex360 には常に落下防止ワイヤーを使用してください。

- ・使用後、ケースが非常に熱くなることがあります。ユニットに触れる場合は、ハンドルを利用してください。
- ・調光器が電源アダプターの定格に達していない場合は使用しないでください。
- ・ガラスゴボを急速に加熱および冷却しないでください。ガラスゴボが破損する可能性があります。出来るだけフラットに球芯を調整する事で破損の危険性が減少します。
- ・電源アダプターケーブルが灯体のどの部分にも触れていないことを確認してください。

## トラブルシューティングと修理

### Gobo が回転せず、Vortex360 モーターが動作しない

#### #1-ギアが詰まっている

ギアの適切な回転を妨げるものが何もないことを確認してください。

回転しない時にギアに負荷を掛けないでください。

何か詰まっている場合はそれを除去して回転するか確認して下さい。

ギアが詰まっていると、電源アダプターやモーターが停止する可能性があるので注意してください。

#### #2 -トグルスイッチがオフに設定されている(中央位置)

トグルスイッチの位置を変更します

#### #3 -電源アダプターの故障

電源アダプターのピン1と3を計測します。電源アダプター自体の定格と一致しているか確認して下さい。

極性は問わず、出力電圧が15%以内でない場合、変圧器が正しく機能していません。

#### #4 -モーターへの電線が外れている

カバーを開け、電線がモーターから外れていないことを確認します。

この場合は、はんだ付けして元の位置につなぎ直して下さい。

#### #5 -モーターが停止している

可能であれば、別の電源アダプターをユニットに取り付け、電源アダプターの故障ではないことを確認してください。

他の原因が該当しない場合は、モーターを交換する必要があります(後の手順を参照)。

すぐに電源を切ってください！通電し続けると、モーターや電源アダプターが損傷する可能性があります。

### Goboが回転せず、VORTEX360 から異音がる

#### #1-ギアが詰まっている

ギアの回転するのを妨げるものが何もないか確認してください。

滑らかに回転しない場合は、負荷を掛けないでください。

何かが詰まっている場合は障害物を取り除き、確認して下さい。

ギアが詰まっていると、電源アダプターやモーターが停止する可能性があるため注意してください。

#### #2 -モーターが緩んでいる

モーター音が聞こえるのに回転しない場合は、モーターシャフトが緩んでいる可能性があります。

5/64 インチレンチで止めネジを締めて下さい。。

#### #3-モーターの故障

可能であれば、別の電源アダプターをユニットに取り付け、電源アダプターの故障ではないことを確認してください。

他の原因が該当しない場合は、モーターを交換する必要があります。

## 焦点を合わせられない

#1-ゴボが曲がっている、または壊れている

Vortex 360 を灯体から取り外し、ゴボを確認して下さい。

#2 -灯体の問題

パターンホルダーに新しいゴボを入れて灯体に入れ、画像の焦点合うか確認してください。

これが問題である場合は、器具の製造元に問い合わせてください。

## モーターの交換

Vortex360 のモーターはかなり簡単に交換できます。

5/64 インチレンチ、ラジオペンチ、小型のプラスドライバー、はんだごて、およびはんだが必要になります。

- 1)Vortex360 の前面カバーを開きます。
- 2)はんだごてを使用して、モーターから電線を外します。
- 3)5/64 インチレンチを使用し、モーターに取り付けられたドライブギアの止めネジを緩めます。ギア側面に止めねじの穴が見えない場合は、ギアを回転させるためにドライバーを使用する必要があるかもしれません。
- 4)ラジオペンチを使用して、モーター取り付けネジを緩めます(2 個、モーターの両側に1 つずつ、上部に六角頭があります)。止めネジ、ワッシャー、Oリングを取り外します。
- 5)モーターを持ち上げて外します。ドライブギアやモーターパッドを紛失しないように注意してください。
- 6)新しいモーターを Vortex360 に配置します。モーターパッドがモーターと金属の間にあることを確認してください。この時、新しいモーターのシャフトをドライブギアに通す必要があります。
- 7)モーターアタッチメントネジ、Oリング、ワッシャーを交換し、ラジオペンチで締めます(締めすぎないでください)。
- 8)電線を新しいモーターにはんだ付けします。
- 9)電源アダプターを取り付け、モーターが適切に回転することを確認します(シャフトはリアプレートを通して見ることができます)。ギアは回転しません。シャフトの平らな面がユニットの側面に面した状態でモーターを停止します。
- 10)止めねじがモーターシャフトの平らな側に揃うまで、ドライブギアを回転させ、止めねじを締めます。ドライブギアが勝手に回転しなくなります。
- 11)灯体に Vortex 360 を取り付けて作動させ、問題ないことを確認して下さい。

## 仕様

サイズ H319mm×W120mm×D64mm \* 本体 1.25Kg/電源アダプター 280g

対応ゴボ:Bサイズ(外形 86mm) \* イメージサイズ:64.5mm

NEMA1-15 プラグ付きプラグイントランス

120V および 240V、50 / 60Hz、最大 6W

100 / .06amps、120 / .05amps、200 / .03amps、240 / .025amps

出力-12VDC、最大 6W

コードの長さ-52 インチ(1320mm)

コネクタ-3ピン平行

